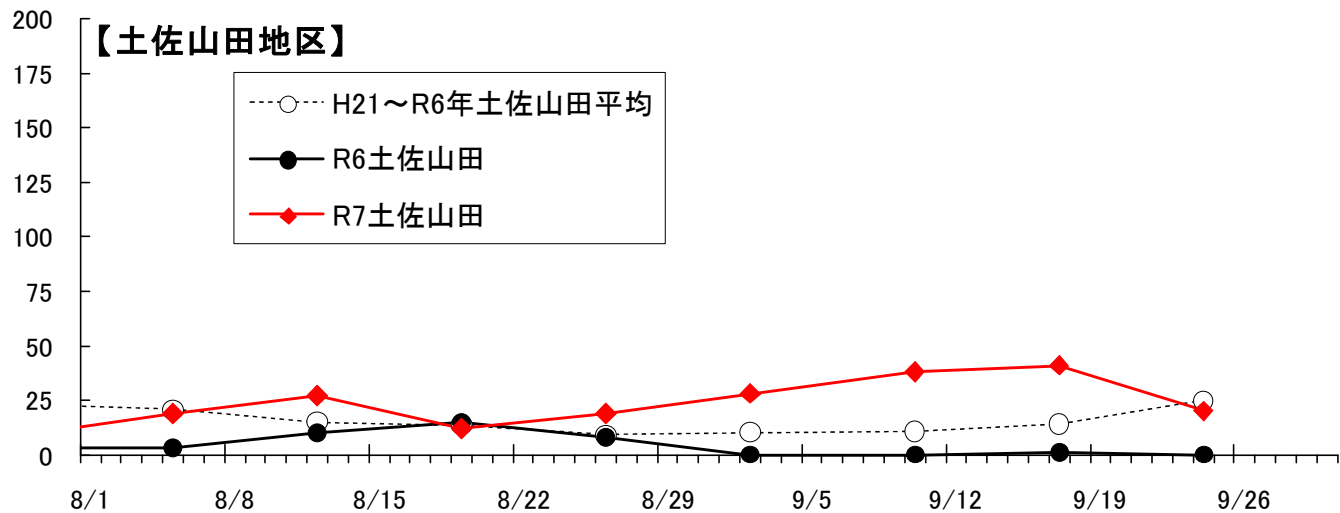
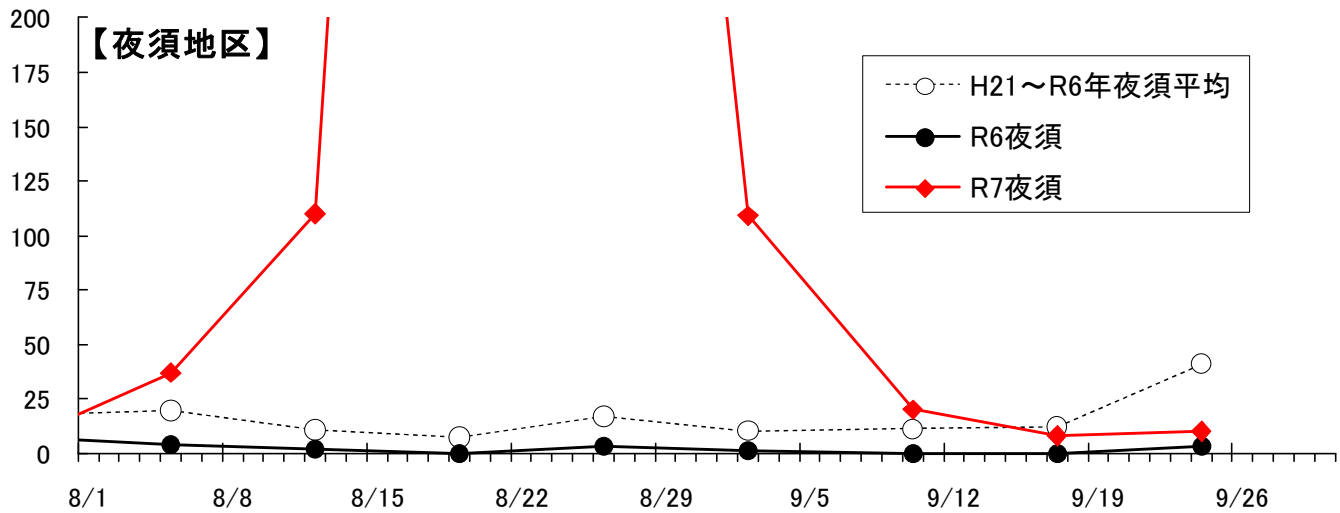
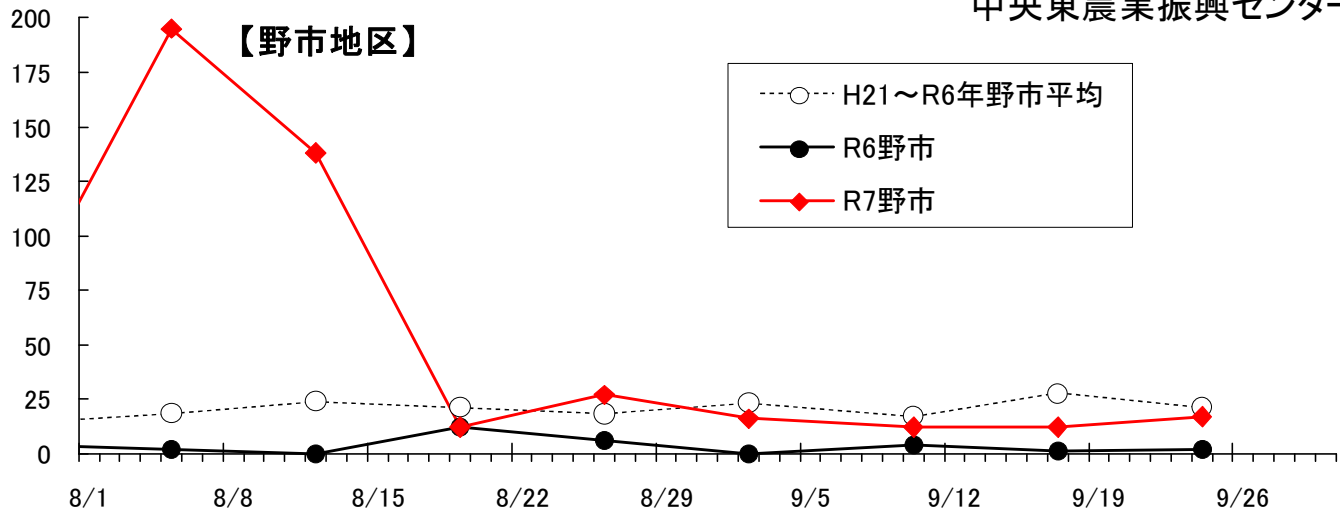


アザミウマ類の野外発生状況

R7年9月24日調査
中央東農業振興センター

(頭／黄色粘着板1枚)



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、爆発的に増殖することがあります

野市地区・夜須地区では、捕殺数はやや増加しました。土佐山田地区では、捕殺数は減少しました。露地ニラを中心に被害葉がみられますので、ローテーション散布など適切な防除を実施しましょう。また、平均気温が20～25℃程度になってくると、アザミウマ類が増殖しやすい条件に近づくため、よく観察して早期防除を心がけましょう。